平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　藤倉化成株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4620　URL　http://www.fkkasei.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 加藤　大輔
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長　(氏名) 下田　善三　TEL 03-3436-1101

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	18,346	37.0	650	52.0	790	55.5	436	72.6
25年3月期第1四半期	13,388	7.2	427	△23.3	508	△13.7	253	22.5

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　1,164百万円　(172.6%)　25年3月期第1四半期　427百万円　(36.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.35	―
25年3月期第1四半期	7.73	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	48,709	27,201	51.3
25年3月期	45,604	25,768	53.1

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　24,972百万円　25年3月期　24,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	7.00	―	7.00	14.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		7.00	―	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	31.8	1,100	58.5	1,300	75.9	800	52.4	24.48
通期	65,000	20.7	2,400	71.2	2,600	60.9	1,600	0.7	48.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	32,716,878 株	25年3月期	32,716,878 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	38,168 株	25年3月期	38,168 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	32,678,710 株	25年3月期1Q	32,678,710 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了いたしました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。前記の予想に関する事項につきましては、四半期決算短信[添付資料]の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（重要な後発事象） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、金融緩和政策や積極的な財政政策への期待感から円高の是正・株価の回復が進行するなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。企業の収益環境は、円安基調に伴う輸出環境の改善を背景に生産が増加するなど、持ち直しの動きが見られましたが、円安に伴って原材料の価格が上昇傾向で推移するなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当第１四半期連結累計期間の売上高は183億46百万円（前年同期比37.0％増）となり、営業利益は６億50百万円（同52.0％増）、経常利益は７億90百万円（同55.5％増）、四半期純利益は４億36百万円（同72.6％増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①　コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティング部門におきましては、主力の自動車分野において、国内では前年同期と比べ自動車の生産台数が減少したことから需要が減少いたしましたが、北米市場・東南アジア市場では需要が好調に推移し、売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は50億８百万円（同13.4％増）となり、営業利益は２億71百万円（同70.0％増）となりました。

②　建築用塗料

建築用コーティング材を取扱う建築用塗料部門におきましては、新築向け市場では前年同期と比べほぼ横ばいとなりましたが、リフォーム向け市場では、施工棟数の増加によって需要が順調に推移いたしました。

この結果、売上高は34億６百万円（同9.9％増）となり、営業利益は２億41百万円（同6.3％増）となりました。

③　電子材料

導電性ペースト材（『ドータイト』など）を取扱う電子材料部門におきましては、電子部品業界における海外市場での競争の激化から需要が減退し、売上高は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は11億40百万円（同7.5％減）となり、営業利益は35百万円（前年同四半期は営業損失５百万円）となりました。

④　機能材料

樹脂ベースなどを取扱う機能材料部門におきましては、主力の粘接着剤ベースの主要ユーザー向けが低調に推移し、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は３億95百万円（同9.0％減）となり、営業損失は10百万円（前年同四半期は営業利益11百万円）となりました。

⑤　化成品

トナー用樹脂などを取扱う化成品部門におきましては、堅調に推移しておりました主力ユーザーでの在庫調整の影響などもあり、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は５億98百万円（同6.4％減）となり、営業利益は28百万円（同51.3％減）となりました。

⑥　合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱うアクリル樹脂の原材料・加工品の販売におきましては、前年に新採用となりましたＬＥＤ液晶テレビ向け関連製品の販売が好調に推移し、売上高は前年を大きく上回りました。

この結果、売上高は78億43百万円（同117.5％増）となり、営業利益は86百万円（前年同四半期は営業損失21百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産・負債・純資産の状況）

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ31億５百万円（前連結会計年度末比6.8%）増加し、487億９百万円となりました。

①　流動資産

売上高回復による受取手形及び売掛金が増加したことに加え、たな卸資産の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ25億６百万円（同9.1%）増加し、299億18百万円となりました。

②　固定資産

中国子会社の上海藤倉化成塗料有限公司の新規連結により有形固定資産が５億88百万円増加及びFujikura Kasei Coating India Private Ltd.増資による投資有価証券の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ５億99百万円（同3.3%）増加し、187億91百万円となりました。

③　流動負債

売上高増加に伴い原材料の購入増加による支払手形及び買掛金の増加及び短期借入金の増加などにより、前連結会計年度末と比べ19億34百万円（同13.8%）増加し、159億70百万円となりました。

④　固定負債

社債の償還などの結果、前連結会計年度末と比べ２億63百万円（同4.5%）減少し、55億37百万円となりました。

⑤　純資産

為替換算調整勘定が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比べ14億34百万円（同5.6%）増加し、272億１百万円となりました。

自己資本比率は、前連結会計年度末の53.1%から51.3%へと1.8ポイント減少となり、１株当たり純資産額は前連結会計年度末より23円３銭増加し、764円16銭となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおきましては、当第１四半期連結累計期間では、コーティング事業における米国子会社の業績及び合成樹脂事業における販売が好調に推移したことに加え、為替相場が円安基調で推移したことなどにより、期初の予想を上回りました。

第１四半期の業績を踏まえて、平成25年５月10日に公表いたしました平成26年３月期第２四半期累計期間業績予想および通期業績予想を上回る見込みとなりました。

詳細は本日、平成25年８月９日に別途開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,056,895	8,740,718
受取手形及び売掛金	12,897,005	14,637,838
商品及び製品	2,906,750	3,299,737
仕掛品	46,528	52,703
原材料及び貯蔵品	1,714,644	1,872,038
繰延税金資産	500,923	508,768
その他	460,713	1,000,900
貸倒引当金	△171,149	△194,316
流動資産合計	27,412,309	29,918,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,552,482	9,199,207
減価償却累計額	△4,381,068	△4,458,915
建物及び構築物（純額）	4,171,414	4,740,292
機械装置及び運搬具	10,592,580	10,759,779
減価償却累計額	△7,866,872	△8,056,974
機械装置及び運搬具（純額）	2,725,708	2,702,805
工具、器具及び備品	3,373,202	3,409,658
減価償却累計額	△2,875,464	△2,915,971
工具、器具及び備品（純額）	497,738	493,687
土地	4,220,328	4,252,348
リース資産	358,510	366,201
減価償却累計額	△209,709	△228,338
リース資産（純額）	148,801	137,863
建設仮勘定	33,124	86,641
有形固定資産合計	11,797,113	12,413,636
無形固定資産		
ソフトウエア	913,997	961,412
その他	861,678	915,097
無形固定資産合計	1,775,675	1,876,509
投資その他の資産		
投資有価証券	1,404,181	1,565,116
長期貸付金	60,303	55,954
繰延税金資産	1,112,164	1,005,751
その他	2,079,685	1,888,608
貸倒引当金	△37,194	△14,672
投資その他の資産合計	4,619,139	4,500,757
固定資産合計	18,191,927	18,790,902
資産合計	45,604,236	48,709,288

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,412,845	9,614,380
短期借入金	2,349,705	2,821,037
1年内償還予定の社債	720,000	970,000
未払法人税等	178,413	157,428
未払費用	778,627	840,507
賞与引当金	616,864	306,543
リース債務	76,466	72,037
その他	903,250	1,188,553
流動負債合計	14,036,170	15,970,485
固定負債		
社債	2,500,000	2,250,000
長期借入金	104,648	107,318
繰延税金負債	66,536	65,005
退職給付引当金	2,281,390	2,344,690
長期未払金	400,537	279,519
リース債務	87,259	77,944
その他	360,054	412,900
固定負債合計	5,800,424	5,537,376
負債合計	19,836,594	21,507,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	13,852,160	14,035,347
自己株式	△24,969	△24,969
株主資本合計	24,219,511	24,402,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,328	124,042
為替換算調整勘定	△82,771	444,891
その他の包括利益累計額合計	△443	568,933
少数株主持分	1,548,574	2,229,796
純資産合計	25,767,642	27,201,427
負債純資産合計	45,604,236	48,709,288

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	13,387,997	18,346,324
売上原価	9,903,168	14,415,707
売上総利益	3,484,829	3,930,617
販売費及び一般管理費	3,057,474	3,280,875
営業利益	427,355	649,742
営業外収益		
受取利息	1,786	2,823
受取配当金	21,739	16,607
固定資産賃貸料	16,215	16,672
為替差益	39,196	115,488
その他	34,424	27,561
営業外収益合計	113,360	179,151
営業外費用		
支払利息	22,408	23,749
その他	10,392	15,257
営業外費用合計	32,800	39,006
経常利益	507,915	789,887
特別損失		
固定資産除却損	－	21,853
投資有価証券評価損	13,167	－
特別損失合計	13,167	21,853
税金等調整前四半期純利益	494,748	768,034
法人税、住民税及び事業税	116,780	136,265
法人税等調整額	81,112	123,267
法人税等合計	197,892	259,532
少数株主損益調整前四半期純利益	296,856	508,502
少数株主利益	44,090	72,128
四半期純利益	252,766	436,374

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	296,856	508,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,411	43,485
為替換算調整勘定	211,703	608,991
持分法適用会社に対する持分相当額	△9,060	3,312
その他の包括利益合計	130,232	655,788
四半期包括利益	427,088	1,164,290
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	345,892	972,732
少数株主に係る四半期包括利益	81,196	191,558

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	コーティング	建築用塗料	電子材料	機能材料	化成品	合成樹脂	計
売上高							
外部顧客への売上高	4,414,213	3,097,943	1,230,172	433,525	639,125	3,573,019	13,387,997
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	87	2,648	26	－	33,550	36,311
計	4,414,213	3,098,030	1,232,820	433,551	639,125	3,606,569	13,424,308
セグメント利益又は、損失(△)	159,264	226,709	△4,870	10,652	56,714	△21,100	427,369

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	427,369
セグメント間取引消去	△14
四半期連結損益計算書の営業利益	427,355

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	コーティング	建築用塗料	電子材料	機能材料	化成品	合成樹脂	計
売上高							
外部顧客への売上高	5,007,851	3,405,961	1,128,294	394,724	598,261	7,811,233	18,346,324
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	11,495	－	－	31,673	43,168
計	5,007,851	3,405,961	1,139,789	394,724	598,261	7,842,906	18,389,492
セグメント利益又は、損失(△)	270,689	240,889	34,634	△10,196	27,625	86,252	649,893

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	649,893
セグメント間取引消去	△151
四半期連結損益計算書の営業利益	649,742

（重要な後発事象）

該当事項はありません。